

CES/DTR³-10k

Correlation Engine System

Features

- ・ F B G センサで計測可能
- ・ 相関信号処理により高 S N 比で高速計測
- ・ 高速応答処理
- ・ 多点計測可能
- ・ 高信号対雑音比で計測可能
- ・ P C への接続は U S B で接続

Introduction

C E S / D T R³- 1 0 k は、T D M (Time Division Multiplexing) 方式を採用した F B G (Fiber Bragg Grating) センサーを計測するインタロゲータです。1 0 k H z という高速なサンプリングレートで、F B G センサーに加わる衝撃や振動などの物理量の変化を確認することが出来ます。サンプリングレートは任意の値(2 0 0 H z ~ 1 0 k H z) に変更する事が可能です。

また、装置内部に機械動作部を設けていないため振動に強く、幅広い環境下での活用が可能です。

Applications

- ・ 土木建設分野
橋梁、ダム、トンネル、道路等の振動
- ・ 新エネルギー分野
風力/地熱発電設備、変電設備等の機械振動
- ・ 石油/ガス分野
貯蔵タンク、プラント設備等の機械振動
- ・ 航空宇宙分野
モーター、原動機等の振動、機械振動
- ・ 運輸分野
自動車、鉄道車両等の振動



データの収集、処理、表示が可能なサンプルソフトを添付いたします。またお客様が新規に作成されるソフトや現行のソフトを継続してご使用いただけるよう、インターフェース仕様を開示いたします。

インタロゲータ

仕様

光学特性	
ポート数	1
センサ数	1(～10kHz)、2(～1kHz)、4(～500Hz)、8(～200Hz)
サンプリングレート	10kHz(Max)～200Hz(Min)間、任意に設定可能
波長レンジ	1549.5 ～ 1550.5nm
波長再現性	<±15pm
絶対波長確度	±30pm
ダイナミックレンジ	>25dB
インターフェース	
PC インターフェース	USB2.0 (FT2232H)
光コネクタ	SC/APC 8°
動作環境	
使用環境	0℃ ～ 40℃、屋内※結露なきこと
電源 ※動作範囲±5%	
電源	電源
外観	
寸法	約 280(D) × 320(W) × 66(H) mm
重量	約 3.0kg

※当製品の仕様及び外観は予告なく変更する場合があります。